

2024年12月6日

熊本県吹奏楽コンクールにおける実施規定の一部変更について

熊本県吹奏楽連盟

理事長 早川 英一

平素より、本連盟の活動にご理解・ご協力賜り、誠にありがとうございます。

さて、2025年度実施の第69回熊本県吹奏楽コンクールより、実施規定を次のように改定しますので、ご確認のほど、よろしく申し上げます。

- 高等学校の部において、B パート(熊本県吹連が課す課題曲を演奏する部門)を廃止し、A パート(全日本吹連が課す課題曲を演奏する部門)のみの実施とします。
- 中学生および高等学校の部において、「南九州小編成吹奏楽コンテスト」への被推薦権を持つ団体は、部員20名以内、演奏者15名以内とします。
- 高等学校の部の南九州小編成吹奏楽コンテストへは、九州吹奏楽コンクール代表選考会進出団体を除く、被推薦権をもつ団体の上位三団体を推薦します。

上記の規定変更に至りました経緯は次の通りです。

- 全日本吹奏楽連盟の課題曲の演奏規定変更により、少人数であっても課題曲の演奏が可能になったこと
- 全日本吹奏楽連盟の課題曲において、次年度の課題曲より2管編成でも演奏可能な小編成向けの課題曲が、複数曲は必ず入ることになったこと
- 南九州小編成吹奏楽コンテストへの推薦規定が、「部員20名以内、演奏者15名以内」に変更されたこと
- 上記の規定変更に伴い、特に高校におけるBパート日程の維持が日程編成上難しくなることが予想されること

以上、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。